

SightFusion Ver.1.5.0 アップデート機能概要

2024年9月
株式会社 ニコン・トリンプル

いつも弊社製品をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。
本書では、SightFusion Ver.1.5.0 で追加、変更された機能の概要を説明します。

■ 撮影設定の改善 (Capture)

- ◆ オートモードの撮影設定を見直し、ISO 上限を 1000 にしました。これにより、暗所での撮影を改善しました。

■ 一般画像の解析機能の改善 (Stitch, Inspection)

- ◆ ドローンなどで撮影した一般画像をスティッチするデスクトップアプリ SightFusion for Stitch を追加しました。
 - スティッチした画像は 1 枚の jpg または png 形式でエクスポートできます。
- ◆ SightFusion for Inspection で解析可能な画像データサイズを 2.5GPixel に拡大しました。
 - SightFusion for Stitch でスティッチした画像や、他社製 SfM ソフトでスティッチした画像を解析できます。

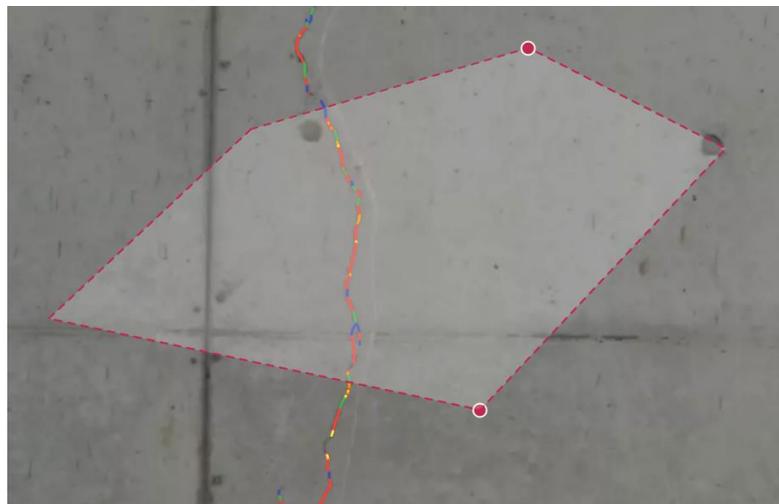


■ AI の更新 (Inspection)

- ◆ AI の更新を行い、ひび検出性能を向上しました。

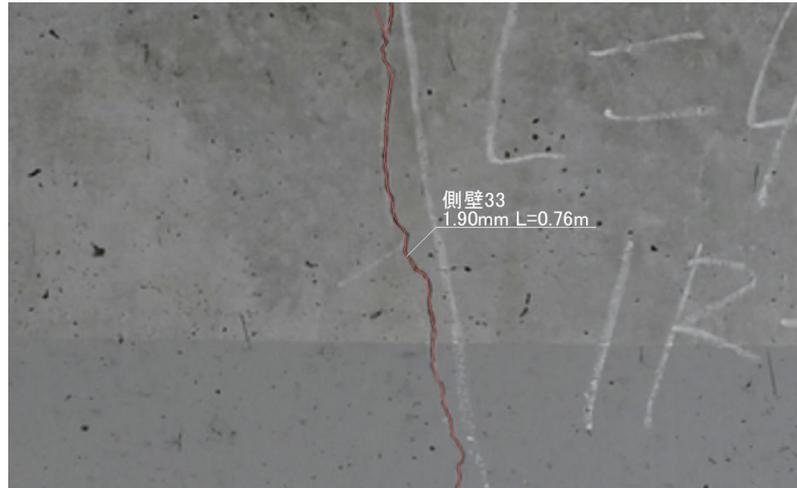
■ 多角形選択の改善 (Inspection)

- ◆ ひび編集の領域の多角形選択操作を改良し、使い勝手を改善しました。



■ CAD エクスポートの改善 (Inspection)

- ◆ エクスポートした CAD データの注記に引き出し線を追加しました。



以上